



伊索寓言 日语诵读

イソップ物語



主编 车成利

世界图书出版公司

伊索寓言日语诵读

主编 车成利
编著 刘艳伟 王媛
杨微

世界图书出版公司

上海·西安·北京·广州

图书在版编目(CIP)数据

伊索寓言日语诵读 / 车成利主编. — 上海: 上海世界图书出版公司, 2009.1

ISBN 978-7-5062-9762-2

I. 伊… II. 车… III. ①日语—语言读物②寓言—作品集—古希腊 IV. H369.4: I

中国版本图书馆CIP数据核字(2008)第138773号

伊索寓言日语诵读

主编 车成利

上海世界图书出版公司出版发行

上海市尚文路185号B楼

邮政编码 200010

上海市宝山区周西印刷厂印刷

如有印刷装订质量问题, 请与印刷厂联系

(质检科电话: 021-66157636)

各地新华书店经销

开本: 889×1194 1/32 印张: 11.75 字数: 225 000

2009年1月第1版 2009年1月第1次印刷

ISBN 978-7-5062-9762-2/H·850

ISBN 978-7-88765-434-2 (MP3)

定价: 29.80元 (书+MP3)

<http://www.wpesh.com.cn>

前 言

过级同做题

学习日语的人都想过日语国际能力测试，市面上有关过级的书非常多，确实多做题有利于提高应试能力，很多人也认为这是一条捷径。我个人认为其实这样往往会“欲速则不达”，原因是日语国际能力测试考察的是日语学习者的综合能力，尤其是一级范围非常广泛，一本书不可能囊括全部内容，几本书会有很多重复内容，同时读解和听力，做了题提高甚微（比如读解，很多人看了答案也是不知道为什么，即使考试出同样的题也未必能答对）。

二级394分 一级387分，这是笔者大学时的日语国际能力测试的分数。有人可能以为我一定是做了很多考级题。事实上我在考试之前没有做过一道考级题，也没有看过一本语法书。我的方法是“兴趣入手，泛听泛读”。

兴趣入手，泛听泛读

当然，每个人的学习方法不同，不能说哪种方法最好，只要找到适合自己的学习方法即可。笔者推荐的学习方法是“兴趣入手，泛听泛读”。通过大量的阅读可以掌握更多的单词，提高语感，有利于提高读解能力。换言之即提高单词，语法，读解的分数。通过大量的听可以更好地理解单词，提高听力的分数。要想能坚持大量的听和读，兴趣也是必要的。所以建议找适合自己能力的听力材料，同时内容又不枯燥。

笔者在大学的时候就是读了大量的日语故事书，听了大量的听力磁带（以故事类为主）。

为什么选择《伊索寓言》

基于以上原因，笔者编辑了这本《伊索寓言日语诵读》。选择它的原因如下：

一、趣味性。《伊索寓言》被誉为“寓言书的圣经”，数千年以来以其独特的智慧和艺术魅力令人爱不释手，历传不衰。因为每个故事都非常有趣，所以听起来会百听不厌，轻松愉悦，妙趣横生。

二、成就感。《伊索寓言》中的很多作品是大家耳熟能详的。如《龟兔赛跑》、《狐狸和葡萄》、《农夫和蛇》等。这样，即使有部分不懂的单词也可以通过猜测来理解大概的意思。这种猜测能力也是外语学习者应该具有的，同时因为大部分故事篇幅较短，经过一段时间的积累，读者能由原来的听不懂到听懂部分到完全听懂，会有成就感。

三、陶冶情操。《伊索寓言》通过简洁精练的形式，浅显生动的语言，耐人寻味的故事，把日常生活中的哲理和智慧充分表现出来。在学习的同时也是一种情感的熏陶。

练习听力的方法

很多人认为听力就是泛泛地听，甚至有的人看着原文听，这些都是不可取的。笔者建议可按如下方法：

1. 边听边做记录，不懂的单词要查字典，尽量不看原文，这样记的单词非常牢靠。
2. 边听边跟读，不要停止录音，跟读的同时要考虑是什么意思，不是单纯的跟读。这样可以培养语感。
3. 如果没有听懂，要重复以上方法直到听懂为止。听懂之后再听原文，用于确认听到的内容是否正确。
4. 听懂之后，不要急于听下一个。要用自己的话概括听懂的内容，这样有利于提高用日语构思的能力，提高读解能力。

希望及其它

本书的第一篇是大家比较熟悉的《乌鸦喝水》，寓意在于，再难的事情只要不放弃，努力到最后一定会成功。最后一篇是《公鸡和宝石》，寓意在于，不管多么美好的东西，对于不需要他的人来说也是一文不值。希望读者能契而不舍，在日语学习上获得成功；同时还希望读者在品读一个个隽永的故事的同时能感悟人生。

本书适合日语国际能力测试3级以上水平的读者阅读，译文部分为便于读者阅读，翻译以“信”为主，尽可能将所有的单词都翻译出来，可能部分译文感觉有些生硬。漏误之处，恳请批评指正。

本书是“成功日语”系列之一，希望读者利用这本书愉快地学习日语，并在学习、工作和生活中不断取得成功。

如果对本书有任何意见和建议，请联系我们：

欢迎登陆我们的网站：www.chenggongriyu.blog.163.com.cn

编者

2009年元月

目 录

1	鳥と水差し	1
2	山羊の番人と野生の山羊	2
3	鍛冶屋と犬	4
4	犬と狼	5
5	欲張りな犬	6
6	塩を運ぶ驢馬	7
7	ご馳走に招かれた犬	8
8	ライオンを追いかける犬と狐	9
9	お百姓と息子たち	10
10	狐と犬	11
11	兎と亀	12
12	蟻	13
13	蚤と牛	14
14	ライオンと驢馬	15
15	犬とライオンの皮	16
16	蠅たち	17
17	人間とゼウス	18
18	逃げた鳥	19
19	兎と蛙	20
20	造船所のイソップ	21
21	石榴の木と林檎の木とオリーブの木と茨	22
22	泉の畔の鹿とライオン	23
23	猿と駱駝	25
24	鳥刺しとコウノトリ	26

25	犬と主人	27
26	悪口を言い合う豚と犬	28
27	蜂と蛇	29
28	ヘルメスと大地の神	30
29	葦とオリーブの木	31
30	デマデスの演説	32
31	矢に当たった鷺	33
32	ライオンと狐と鹿（前編）	34
33	ライオンと狐と鹿（後編）	36
34	狼と馬	38
35	どちらが子供をよけい産むかで、喧嘩する豚と犬	39
36	狐と鶴	40
37	鶏と猫	41
38	ハイエナ	42
39	雌猫とアフロディテ	43
40	近所に住む2匹の蛙	44
41	驢馬と小犬	45
42	狐と豹	46
43	マムシと水蛇	47
44	鮪と海豚	49
45	石を引き上げた漁師	50
46	一緒に旅をする人間とライオン	51
47	驢馬と驢馬ひき	52
48	臓物を食べた子供	53
49	お百姓と、凍えた蛇	54
50	金持ちと皮なめし屋	55
51	毛を刈られる羊	56
52	ライオンと羊飼	57
53	鼠の会議	59

54	旅人と鳥	60
55	壁と釘	61
56	孔雀と鳥	62
57	鳥と白鳥	63
58	鳶と蛇	64
59	山賊と桑の木	65
60	酔っ払いとおかみさん	66
61	家柄比べをする狐と猿	68
62	旅に出たディオゲネス	69
63	ライオンの皮を着た驢馬と狐	71
64	足を怪我したふりをする驢馬と狼	72
65	出来ないことを約束する男	73
66	馬と驢馬	74
67	(嬉しいこと) と (嫌なこと) たち	75
68	王様ライオン	76
69	驢馬を飼う人	77
70	戦争の神と乱暴の女神	78
71	尻尾を切られた狐	79
72	自分のかげに得意になった狼とライオン	80
73	羊飼いと海	81
74	牛追いとヘラクレス	82
75	亀と鷺	83
76	子鹿と母鹿	84
77	馬と兵隊	85
78	蚤とスポーツ選手	86
79	蜜蜂とゼウス	87
80	狼と子羊	88
81	川と海	89
82	ゼウスの裁判	90

83	目の見えない人	91
84	鳥とヘルメス	92
85	樅の木と棘	93
86	病気になった鹿	94
87	狼と羊飼	95
88	サヨナドリと燕	96
89	一緒に狩りにいったライオンと驢馬	97
90	人とサチュロス	98
91	鶯鳥と間違えられた白鳥	99
92	驢馬と狐とライオン	100
93	狼と仲直りした犬	101
94	羊飼と狼の子	102
95	蛇と蟹	103
96	蟻とキリギリス	104
97	ライオンにばけた驢馬	106
98	器量よしを自慢しあう燕と鳥	107
99	鶯鳥と鶴	108
100	薔薇と鶏頭	109
101	漁師と小さな魚	110
102	ライオンを見たことのない狐	111
103	駱駝とゼウス	112
104	鸚鵡と猫	113
105	水の枯れた沼の蛙	114
106	二つの壺	115
107	山の獵師と海の漁師	116
108	蛇の尻尾と胴体	117
109	海豚と鯨とハゼ	118
110	狼と驢馬	119
111	蟻と鳩	120

112	狩人と馬に乗った人	121
113	金持ちと泣き女	122
114	嘘つき	123
115	冬と春	125
116	狼と鷲	126
117	狩人と犬	127
118	人殺し	128
119	驢馬と植木屋	129
120	ゼウスと猿	130
121	托鉢僧	131
122	鼠と牡牛	132
123	屋根の上の子山羊と狼	133
124	ヘルメスと職人たち	134
125	狼と犬の戦争	135
126	医者と病人	136
127	像を壊した男	137
128	ライオンと海豚	138
129	法螺吹き of 燕と鳥	139
130	胡桃の木	140
131	蛙の医者 and 狐	141
132	狐とお面	142
133	駱駝 and 象 and 猿	143
134	鼠 and 蛙	144
135	水を叩く漁師	145
136	ライオン and 驢馬 and 狐	146
137	子羊を食べる羊飼ひ	147
138	船旅をする人々	148
139	けちん坊	149
140	旅人と運命の女神	150

141	ライオンに恩返しをした鼠	151
142	占い師	152
143	驢馬と蛙	153
144	1 人息子と絵に描いたライオン	154
145	ライオンと蛙	155
146	野鼠と家鼠	156
147	捕まえられた鼬	158
148	ヘルメスの車とアラブ人	159
149	借金をしたアテネの男	160
150	鷺と鳶	161
151	金の斧、銀の斧	163
152	歌手	165
153	ラッパ手	166
154	ビーバー	167
155	子供と鳥	168
156	女主人と召使の女たち	169
157	蜜蜂と羊飼ひ	170
158	やぶ医者	171
159	小鳥と大鳥①	173
160	小鳥と大鳥②	174
161	蜂とシャコとお百姓	175
162	狐と葡萄の房	176
163	イノシシと狐	177
164	蚊とライオン	178
165	蟻に刺された男とヘルメス	179
166	2 匹のコガネムシ	180
167	鷺のまねをした鳥	181
168	牛と蝦蟇	183
169	犬と兎	184

170	闘犬と普通の犬	185
171	水遊びをする子供	186
172	バッタをとる子供と蠅	187
173	難船した男	188
174	鳥刺しと雲雀	189
175	鷹と鳶と鳩	190
176	大きい魚と小さい魚	191
177	蟹と狐	192
178	蛇と鼯と鼠	193
179	恋するライオンとお百姓	194
180	同じ重さの荷物を運ぶ驢馬と騾馬	195
181	狼と山羊	196
182	3頭の牛とライオン	197
183	神様と亀	198
184	眠っている犬と狼	199
185	閉じ込められたライオンとお百姓	200
186	鳥刺しとマムシ	201
187	お婆さんと目医者	202
188	ライオンと鷲	204
189	病気の鳥	205
190	土竜の親子	206
191	ハイエナと狐	207
192	猿と海豚	208
193	孔雀と鶴	209
194	茨を食べる驢馬と狐	210
195	猿と漁師	211
196	人間が始めて見た駱駝	212
197	片目の鹿	213
198	猿の子供たち	214

199	狐と針鼠	215
200	弱虫の獵師と樵	216
201	樅の木とゼウス	217
202	蝙蝠と鼯	218
203	鷲とコガネムシ	219
204	人と狐	221
205	喉の乾いた鳩	222
206	アルキュオン	223
207	山羊と葡萄の木	224
208	猫と鶏	225
209	狐と大きな蛇	226
210	女と雌鶏	227
211	驢馬と鶏とライオン	228
212	気が狂ったライオンと鹿	229
213	鷲と狐	230
214	お百姓と運命の女神	231
215	ゼウスにお願いする驢馬たち	232
216	一緒に旅をする驢馬と犬	233
217	怪我をした狼	234
218	犬の家	235
219	狐と烏	236
220	蝙蝠と茨と鴉	237
221	雲雀	238
222	美しい鳥コンテスト	239
223	鳥刺しとシャコ	241
224	犬と雄鶏と狐	242
225	旅人とブラタナス	243
226	川と皮	244
227	雌のライオンと狐	245

228	猫と鼠	246
229	月の女神と母親	247
230	野生の驢馬と飼われている驢馬	248
231	狼と羊の群れと雄羊	249
232	豚と羊	250
233	胡麻塩頭の男と女たち	251
234	お百姓さんと鷺	252
235	牛と野生の山羊	253
236	馬と馬丁	254
237	お腹の空いた犬たち	255
238	鳥刺しと野生の鳩と飼われている鳩	256
239	狐と鰐	257
240	シャコと人間	258
241	鵜	259
242	猟師とライオン	260
243	満腹した狼と羊	261
244	雄鶏と宝石	262
	译文	263

烏と水差し

喉がカラカラ¹に渴いた烏が水差し²を見つけ、喜んで水差しに向かいました。

しかし水差しには、水が少ししか入っておらず、烏の嘴では、とても水面まで届きません。

それでも烏は諦める³ことなく、あらゆる⁴方法を試しました。

しかし、その努力の甲斐⁵もなく、全てが失敗に終わりました。

でも、烏はまだ諦めません。

「考えろ、考えろ、諦めては駄目だ。きっと何かいい方法が。…あっ、そうだ！」

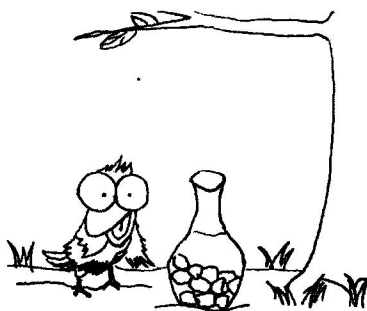
ある名案⁶を思いついた烏は、集められるだけの石を集めると、それを一つ一つ嘴で水差しの中へ落として行きました。

すると水差しの水位は、石を入れた分だけ増えて行き、ついに烏の嘴まで届いたのです。

最後まで諦めずに頑張った烏は、こうして命を長らえる⁷ことが出来たのでした。

「必要は発明の母」と言います。

どんなに難しい事も、諦めずに頑張れば、必ず成功します。



1. 干巴巴 2. 水瓶 3. 放弃 4. 所有，一切 5. 效果 6. 好办法
7. 继续活着，长生

山羊の番人と野生の山羊

山羊の番人¹が岩穴から山羊を連れだして、草を食べさせていますと、どこからか野生の山羊が何匹かやってきて、一緒に草を食べ始めました。

日が暮れて、岩穴へ山羊を連れ戻す時、番人は自分の山羊だけでなく、野生の山羊も全部連れて帰りました。

あくる²日は、大嵐³になりました。

野原の草を食べさせに行くことが出来ないの、番人は岩穴の中で干し草を山羊にやることにしました。

番人は干し草を分けてやるのに、自分の山羊には、ほんの一握り⁴ずつしかやりませんでした。

飢え死にしないで済むだけの、ほんとうにちょっぴり⁵です。

そして野生の山羊には、反対に干し草をたっぷり⁶やりました。

こうやって、手なずけて⁷やろうと思ったからです。

嵐が止むと、番人は全部の山羊を野原に連れていきました。

すると野生の山羊たちは、いっせいに山のほうへ逃げだしました。

「おーい、お前たちはひどいぞ。おれを見捨てて⁸逃げるなんて恩知らず⁹だぞ。あんなに大切にしていたのに」と、番人は逃げていく野生の山羊に向かって叫びました。

野生の山羊たちは振り向いて、こう答えました。

「あんまり大事にするから、信用出来なかったんだよ。会っ